

長野県諏訪郡原村「原村・JOMO あゆみの森」における森林ボランティアの実施について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、CSR活動強化の一環として、昨年4月に長野県諏訪郡原村(村長:清水 澄)との間で「森林(もり)の里親」契約を締結し、原村の森林整備に協力しております。このたび、本年度第2回目(通算5回目)の活動として、7月28日と29日の両日、「原村・JOMO あゆみの森」およびその近隣において、社員らが参加して、森林ボランティアを実施しました。
2. 今回は、ボランティアとして当社の役員や社員およびその家族等が参加し、これまでに植林した苗木育成のための下草刈りを実施しました。概要は次のとおりです。
 - (1)開催日:2006年7月28日(金)~29日(土)
 - (2)場所:長野県諏訪郡原村
 - (3)内容:過去に社員ボランティアにより植林を実施したエリアの下草刈り
 - (4)参加人員:約20名
 - (5)その他:地元の方々との親睦を図るため、ソフトボールの交流試合を実施。
3. 長野県では、森林の健全な育成を図るため、2003年から「森林の里親促進事業」を推進しています。これは、長野県の仲介により、環境保全活動に取り組む企業と森林を保有する市町村が連携して森林整備に取り組むものです。当社は、本趣旨に賛同し、森林の里親として、二酸化炭素の吸収源となる森林整備のための資金を提供するほか、社員のボランティア等による整備活動を行っております。

以上

● 【添付資料】森林ボランティアの様相



集合写真



下草刈りの模様



ソフトボール交流試合